

得

得

字形は台形にする

福

意

意

線がぶつかり
ないように
字の中に白を残す

造

ひと筆で書く

三角形か
残るように

心の底辺は
逆三角形に
する

王羲之(書聖と呼ばれている)

「蘭亭序」「集字聖教序」

「興福寺断碑」から字を集めて

倣書(背臨)で書いています。

禍は得意に生ず

禍は得意の時に生ずることが多いから
注意すべきである (説苑)

作

止めて
筆を
あげる